

この調査はウィスコンシン大学ミルウォーキー校 Office of Undergraduate Research (<https://uwm.edu/our/>) の出資のもと、首都圏の日本語話者の発話の特徴を調査・研究するものです。

この文書は、本調査において提出していただく音声データの利用について、追加の承諾をいただくためのものです。

録音データの利用について

- ・ 調査者は、本件研究の目的に必要な範囲内に限り、録音データ提供者による、本文書に対する同意のもとで、提供された録音データを、加工の有無にかかわらず、将来の言語調査の対象者に対して開示することができます。
- ・ 録音データは、調査に際して参加者に対してのみ開示され、録音データ提供者の事前の同意なく、一般に公表されることはありません。
- ・ 録音データ提供者は、いったんこの文書に同意した後であっても、いつでも録音データの利用を停止するように調査者に求めることができます。この求めがあった時は、調査者は、それ以降、録音データ提供者の追加の同意がない限り、当該録音データをいかなる目的でも第三者に対して開示しません。
- ・ ただし、いったん得られた同意にしたがい、既に研究等に利用された録音データに対して、事後に利用の停止の求めがあった場合、その録音データを利用した研究成果が破棄されたり、公表を停止されることはありません。

調査責任者

飯田潤一 jiida@uwm.edu

文書作成日 2020年8月5日